



さあ、出かけましょう



東京川西会事務局長
鈴木 茂
(玉庭)

例年になく早咲きだった今年の桜は、長雨と花曇りに助けられ、3週間もの間、関東の人たちの目を楽しませてくれました。

しかし、それを上回って見事だったのは、野球のWBC優勝です。私は普段、あまり野球に興味を持たないのですが、今回ばかりはテレビにかじりついて、一喜一憂のハラハラドキドキを堪能致しました。

マスクを外して良いと言われても、すでに顔の一部になっているようで、人前に出るときは無意識にマスクに手が伸びてしまいます。行動も同じことで、必要最小限の外出ということとが身についてしまいました。そうなると思議なもので、たまには足を伸ばしていた映画や美術館などの情報にも、興味が薄らいできてしまいます。

これはマズい。

コロナは行動を抑制してしまっただけでなく、頭の中にまで影響していたのだなと改めて考えさせられました。

3年間の閉じこもり生活が、会員の皆様にどう影響したのか心配ですが、幸い、東京川西会の活動が再開されます。私も事務局長3年目にしつてようやく出番到来です。左記の総会で、多くの皆様にお会いできることを楽しみにしています。

第三十七回定期総会と懇親会のご案内

陽春の候 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、再開が待ち望まれた総会のご案内がようやくできることとなりました。第三十七回定期総会並びに懇親会を左記要領で開催いたします。気楽に楽しんで頂けるよう準備してまいりますので、多くの皆様に御出席頂きますようご案内申し上げます。

記

◆日時 ニ〇二三年五月二一日(日) 午前十一時より

◆会場 主婦会館プラザエフ 〇三(三三六五)八一一

JR四ツ谷駅(麹町口) 徒歩一分・地下鉄四ツ谷駅徒歩三分

◆会費 男性八千円 女性七千円

・お楽しみ抽選会、郷土の特産品の販売等
・参加を希望される方は、同封の振込用紙にて、年会費二千円と併せて参加費を五月九日までにお振り込み頂きますようお願い致します。

アルカディアの里「東京川西会」会長 森田 光雄

「29年目のフレンジードリープラザ」



川西町フレンジードリー
プラザ 館長
栗田 政弘

みなさん、こんにちは。役場のまちづくり課を担当した5年間は川西会の総会と芋煮会に毎年参加させていただきました。森田会長さんはじめ役員の方々と酒を酌み交わし、交流したことが懐かしく思い出されます。

さて、毎年川西町夏まつりの会場となる川西町フレンジードリープラザは、1994年8月15日に開館し、来年で30周年を迎えます。名誉町民の井上ひさし先生の生誕90年という記念すべき年にもなります。

プラザは、井上先生から寄贈された蔵書を収めた遅筆堂文庫と町立図書館、そして712席の劇場が一つ屋根の下にある複合文化施設。ここは、当時の故横沢三男町長が、町の活性化を図るため、地域間交流の拠点をつくるという大英断を下し、実現させた施設です。

開館以来、こまつ座の演劇をはじめ、クラシックやジャズのコンサート、落語等の数多くの公演が繰り広げられてきました。井上先生を校長に迎えた演劇学校の開講や遅筆堂文庫講演会、生活者大学校など、実に多彩な催しを行い、県内外から多くの来館者をお迎えしてきました。

開館当時の町の人口は2万1千人。こまつ座公演には、県内一円はもとより、仙台、秋田からもお客様がおいでになり、毎回ほぼ満席でした。29年目の今年の町の人口は1万4千人、開館時から7千人が減少しました。

大都市の劇場で上演される一流の演劇公演が、この小さな町でも上演され、町内外から700人もの観客

を集めていることは、奇跡のようなものだと思います。

他のホールに劣らない質の高い演目を上演し、たくさんの方に喜んでいただける取り組みと工夫を続けてきた結果、いいお客様に恵まれてきたからだと感謝しています。

遅筆堂文庫では、毎年4月に、2010年4月9日に亡くなった井上ひさし先生を偲ぶ「吉里吉里忌」を開催しており、今年で9回目を数えます。今年は、鎌倉の井上先生のご自宅にある書斎が町に寄贈され、遅筆堂文庫の研究室内に、川西町が工事主体となり「井上ひさしの書斎」が設置されることになりました。来年4月の第10回吉里吉里忌にお披露目となる予定で、新たな話題になることでしょう。

コロナ禍において、時には不要不急とみなされた芸術文化。しかし私たちに感動と生きる喜びをもたらし、人生を豊かにしてくれるものが、音楽や演劇、そして文学だろうと思います。

小さな町の文化施設ですが、これからも文化と交流の灯を絶やさず、賑わいをつくってまいります。皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。



川西町の最新情報

▼山形かわにしファン倶楽部

会員募集中！

東京川西会会員の皆様の中には、すでにご登録いただいている方もいらっしゃると思いますが、やまがた里の暮らし推進機構では「山形かわにしファン倶楽部」を設立いたしました。川西町とつながる架け橋のようなファン倶楽部です。登録の方には、ダリアをモチーフにした会員証を発行しています。川西町内の協賛事業所で会員証を提示すると、ちよつとしたプレゼントなど嬉しい特典サービスが受けられ、登録のメールアドレスに川西町のタイムリーなお知らせが届くなど、特典がいっぱい입니다。



●申込方法

山形かわにしファン倶楽部設置要綱をご確認の上、次のいずれかでお申し込みください。

・PC/スマートフォン・タブレット
左記のQRコード「お申込みフォーム」を読み込み、ご登録ください。

山形かわにし
ファン倶楽部
設置要綱



お申込みフォーム



・Eメールまたは郵送

チラシ裏面の登録お申込みにご記入の上、Eメールか郵送で「やまがた里の暮らし推進機構」までお送りください。

●山形かわにしファン倶楽部会員特典

①川西町内協賛事業所（20か所）での特典サービス

協賛事業所の情報は当機構ホームページからご確認いただくか、『山形かわにしファン倶楽部』で検索ください。また、当機構のYouTubeチャンネルで各事業所の紹介をしています。

協賛事業所
ご紹介動画



②川西町の旬な情報や観光情報をニユーズレターでお届け（年6回の定期配信と、臨時お知らせ号）

登録いただいたメールアドレスに、川西町のタイムリーな情報をお届けします。

③会員交流イベントやディープな川西ツアーへのご案内

川西町を楽しむ特別なイベントを企画中です。

○お問合せ やまがた里の暮らし推進機構 TEL 0238(54)3006

FAX 0238(54)3007

▼ダリア球根直売会

花の写真を見ながらお気に入りのダリア球根をお選びください。球根は、購入後すぐに植え付けできるよう、芽を出した状態で販売します。

また、同会場で栽培講習会（両日も10時～11時30分、参加無料）ここが分からないという方もお気軽にご参加、ご質問ください。

・日時 5月13日（土）、14日（日） 9時30分～16時

・場所 かわにし森のマルシェ駐車場

○お問合せ・・川西町観光協会

0238(54)1515



▼ヒメサユリ咲く丘を歩く

南東北でしか見ることができない希少な花「ヒメサユリ」。本町では下小松古墳群や玉庭の里山に数多く自生しています。花が盛りを迎える6月10日(土)には、羽前小松駅集合解散のウォーキングイベント「ひめさゆりウォーク」が開催され、歴史的な小松の街並みやさわやかな田園地帯、ヒメサユリ咲く古墳群など約10キロを歩きます。関東圏から日帰りで参加も可能です。



▼空き家バンクをご利用ください

「空き家バンク」の役割は、町内の空き家情報を必要とする方に提供することです。

具体的には、空き家の賃貸や売却を考えている所有者の方から登録を受け、物件の写真や間取り図などの情報を町ホームページに掲載しています。また、物件の内覧の立ち合いや助言など、利用希望者と所有者の



・期 日 6月10日(土)
11時開会 16時解散
・コース 羽前小松駅→下小松古墳群→長堀堰→諏訪神社→羽前小松駅
・参加料 無料
○お問合せ・・町産業振興課
0238(42)6668

ふる里紹介

中郡地区交流センター

近況のご報告

中郡地区交流センター長

丹野 津芳



間を取り持っています。※ただし、町は当事者間の交渉・契約内容には介入しません。
空き家の登録は、居住可能(または小規模修繕で居住可能)なことが前提で、特に状態の良い物件に問い合わせが集中する傾向にあります。町では各種リフォーム等を支援する制度もありますので、ぜひご利用ください。
○お問合せ・・町まちづくり課
0238(42)6613

春陽の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

長期化するコロナウイルス感染が収束していない中ではございますが、地域の方々、また役員の方々のご協力を得ながら、事業によつては規模を縮小しながら当中郡地区第4期まちづくり計画にのっとり活動を行っております。

コロナ禍により私たちを取り巻く生活環境や暮らしが大きく様変わりして、地区住民とのコミュニケーションが計れない中で世代間交流の希薄化が進んでおります。

そのような中でも、令和4年度は新しく6月にグラウンド・ゴルフ大会、パークゴルフ大会、また2月には中郡地区冬まつりを初めて実施させていただきました。3月には麻雀大会と地区民の方々と一緒に楽しい時間を過ごさせていただきました。

今、人口減少、少子高齢化を避けて通れない中で、行政ですべて対処することは現実的に困難であり、住民自治の進化、再構築の仕組みが不可欠であると考えております。

東京川西会事業計画も中止、延期になる中ではございますが、皆様のふるさと川西町にご来町のお

りには当中郡地区交流センターにもぜひご来館いただきますれば大変喜ばしく思います。
最後になりますが、会員皆様のご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。

環境にやさしい東沢

東沢地区交流センター長
阪野 正則

会員の皆様には、お変わりなく過ごしておられることと存じます。東沢地区出身の会員様は残念ながらおられないとお聞きしておりますが、筆を執らせていただきます。
東沢地区は、人口500人ほどの町内7地区で一番規模の小さい地区ではありますが、その分地域内の絆は強く、地区民が知恵を出し合いながら協働のまちづくりを推進しております。

昨年度スタートした「第4期東沢地区計画」では、『自信あります東沢、食と自然とあたたかさ』をテーマに、SDGsの視点も取り入れ、3分野・24施策を掲げ地域づくりを展開しております。

近年は地球温暖化の影響か、大規模な災害が毎年のように起こるようになりました。昨年8月3日の大雨による洪水被害は、これま

で経験したことのない線状降水帯の発生による甚大な被災でした。

当地区は河川の上流部に位置しており、家屋の浸水は最小限で済みましたが、主要道路の一時的な通行止めや、田畑の冠水をはじめ、農業施設への被害が数多く発生しました。主要産業である農業の存続、延いては地区の存亡にも影響する大きな問題です。

少子高齢化が急速に進行する我が地区では、「地域の子どもは地域で育てる」をスローガンに、山村留学で都会（東京都町田市）との交流を長年継続するなど、次代を担う子供たちを育んでまいりましたが、地元小学校は平成30年3月で114年の歴史を閉じ、小松小学校に通うこととなりました。

校舎跡地の活用について、地元で何とかできないかと模索するも、妙案は出ず頓挫しておりますが、閉校から丸四年が経過する今、幸いにも薪の製造や薪ストーブの取扱い、木造建築などを手掛ける事業者さんが見つかり、現在施設の改修や設備工事が進んでおり、間もなく営業が開始されます。今後、地区内の森林資源の活用などに期待を込めているところです。
また、地区の南端に位置する旧ゴルフ場跡地では、3年前から大

規模な太陽光発電所（一般家庭5,000世帯分の消費電力に相当する25メガワット）が稼働しておりますし、東沢活性化センター（地区交流センター）には、蓄電装置も備えた10キロワットの太陽光発電設備が設置されています。

このように東沢地区は、地球規模の温暖化対策が叫ばれる中、環境にやさしい再生可能エネルギーの導入、脱炭素社会の先を行っているものと思っています。

豊かな自然に囲まれた当地区には、まだまだ持続可能な資源が隠れています。

アルカディアの里「東京川西会」 第三十七回定期総会&懇親会

第一部 総会

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 ご来賓紹介
- 4 議長選出
- 5 議長あいさつ
- 6 議題

- 第一号 令和四年度事業報告
- 第二号 令和四年度決算報告
- 第三号 令和四年度会計監査報告

- 第四号 令和五年度役員（案）
- 第五号 令和五年度事業計画（案）
- 第六号 令和五年度会計予算（案）
- 第七号 その他

- 7 議長解任
- 8 閉会のことば

【休憩十分】

第二部 交流懇親会

- 1 開宴のことば
- 2 乾杯
- 3 懇談
- 4 お楽しみ抽選会
- 5 ふるさと合唱
- 6 締め

商品の発送承ります

かわにしのいいものを集めた『かわいい』

かわにし 森のマルシェ



〒999-0122
山形県東置賜郡川西町大字中小松2534
TEL 0238 (42) 6664 FAX 0238 (42) 6665

～ようこそ、ダリヤの里かわにしへ～



川西町観光協会

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1624番地6
TEL(0238)54-1515 FAX(0238)54-1516

第1号議案 令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

今期も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら年3回の会報発行、2月の正副会長会以外は、総会、いも煮会、研修忘年会、各地区行事、故郷への交流ツアーなどの一切の事業を実施することができませんでした。このため、個別の事業内容の記載は割愛させていただきます。

第2号議案

平成4年度一般会計決算報告

[収入の部]

令和4年4月1日～令和5年3月31日

科 目	決算額	予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	457,208	457,208	0	
年会費	232,000	260,000	-28,000	@2,000*116会員
助成金	0	81,000	-81,000	川西町
広告収入	48,000	54,000	-6,000	会報広告掲載料
総会参加費	0	600,000	-600,000	中止
黒べこ参加費	0	950,000	-950,000	中止
芋煮会参加費	0	850,000	-850,000	中止
研修・忘年会	0	200,000	-200,000	中止
寄附金	8,000	0	8,000	3名
雑収入	4	5	-1	預金利息
創立30周年特別会計	0	0	0	
	745,212	3,452,213	-2,707,001	

[支出の部]

科 目	決算額	予算額	増 減	摘 要
総会費	0	600,000	-600,000	中止
黒べこ	0	950,000	-950,000	中止
芋煮会	0	850,000	-850,000	中止
研修・忘年会	0	200,000	-200,000	中止
会議費	8,000	100,000	-92,000	正副会長会
会報発行費	120,248	120,000	248	会報印刷代
通信費	88,684	80,000	8,684	電話、切手、ハガキ他
印刷費	1,180	30,000	-28,820	封筒印刷代他
消耗備品費	865	20,000	-19,135	文具他
振込手数料	22,836	25,000	-2,164	会費振込手数料負担金
交流費	10,000	70,000	-60,000	夏祭り花火代(翌年へ繰越)
予備費	0	407,213	-407,213	
次期繰越金	493,399		493,399	
合計金額	745,212	3,452,213	-2,707,001	

次期繰越金 493,399円の内訳 1 現金 55,309円 2 郵便貯金 438,090円

◎創立30周年協賛金特別会計

[前期繰越金]	162,478	
[収入・支出の部]	0	
[次期繰越金]	162,478	来期一般会計に繰入れ



第3号議案	会 計 監 査 報 告
令和4年度について、各帳簿・関係書類を監査した結果、適正に処理されていると認めましたので報告いたします。	
令和5年4月8日	
監事	佐藤 茂
監事	高梨 貞夫

第4号議案		令和5年度 東京川西会役員（案）													令和5年5月		定期総会日から									
															令和7年5月		定期総会日まで									
監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	事務局 局長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長	役職	顧問	顧問	顧問				
高橋宮雄	高橋雅彦	渡部俊明	原田史歩	齋藤敬二	渡部隆夫	鈴木信一	村田忠一	竹田英也	瀧澤浩	河原井敬子	星野亜輝子	斉藤雄大	大森啓子	鈴木茂	名取清雄	伊藤健利	高梨貞夫	須貝利喜夫	森田光雄	氏名	笹木俊雄	神野民夫	米野宗禎			
吉島	犬川	吉島	中郡	中郡	玉庭	玉庭	小松	小松	小松	小松	大塚	犬川	犬川	玉庭	中郡	玉庭	小松	大塚	大塚	出身	吉島	玉庭	小松			
変更	変更			新任	新任			新任				新任					変更									
役員の記載順は、出身地ごとに氏名のあいうえお順としています。																										

第5号議案	令和5年度事業計画(案)		自 令和5年 4月 1日 至 令和6年3月31日	
年 月 日	項 目 内 容		備 考	
令和5年4月8日	第1回理事会 定期総会打合せ		杉並区荻窪	
令和5年4月15日	会報 第92号発行			
令和5年5月21日	第37回定期総会・懇親会		主婦会館プラザエフ	
令和5年6月10日	第2回理事会			
令和5年7月8日	第1回正副会長会議			
令和5年8月11日	川西町夏まつり・町役場訪問		川西町役場周辺	
令和5年9月1日	黒べこまつりツアー 交流会		ダリア園・まどか	
令和5年9月2日	観光・黒べこ祭り参加		ダリア園	
令和5年9月15日	会報 第93号発行			
令和5年9月23日	第3回理事会 第29回いも煮会実行委員会			
令和5年10月21日	いも煮会準備及び町との懇親会		場所未定	
令和5年10月22日	第35回いも煮会		場所未定	
令和5年12月2日	第56回研修会・忘年会		場所未定	
令和6年1月15日	会報 第94号 発行			
令和6年1月20日	第2回正副会長会議			

第6号議案		令和5年度一般会計予算(案)			
[収入の部]					令和5年4月1日～令和6年3月31日
科 目	予算額	前年実績	増 減	摘 要	
前年度繰越金	493,399	457,208	36,191		
年会費	240,000	232,000	8,000	@2,000*120会員	
助成金	81,000	0	81,000	川西町	
広告収入	50,000	48,000	2,000	会報広告掲載料	
総会参加費等	380,000	0	380,000	出席者50名	
黒べこ参加費等	800,000	0	800,000	参加者40名	
芋煮会参加費等	750,000	0	750,000	参加者130名	
研修・忘年会	200,000	0	200,000	参加者40名	
寄附金	0	8,000	-8,000		
雑収入	5	4	1	預金利息	
創立30周年特別会計	162,478	0	162,478	創立30周年特別会計より繰入れ	
合計金額	3,156,882	745,212	2,411,670		
[支出の部]					
科 目	予算額	前年実績	増 減	摘 要	
総会費	380,000	0	380,000	会場費、懇親会	
黒べこ	800,000	0	800,000	バス代、宿泊代他	
芋煮会	750,000	0	750,000	材料費、会場費他	
研修・忘年会	200,000	0	200,000	研修会・懇親会費用	
会議費	100,000	8,000	92,000	理事会、正副会長会	
会報発行費	125,000	120,248	4,752	印刷代	
通信費	100,000	88,684	11,316	電話、切手、ハガキ他	
印刷費	10,000	1,180	8,820	各種印刷代	
消耗備品費	10,000	865	9,135	文具、コピー代他	
振込手数料	25,000	22,836	2,164	会費振込手数料負担金	
交流費	80,000	10,000	70,000	川西夏祭り、友誼団体総会出席	
予備費	576,882	0	576,882		
次期繰越金		493,399	-493,399		
合計金額	3,156,882	745,212	2,411,670		
◎創立30周年協賛金特別会計(案)					
[前期繰越金]	162,478				
[支出の部]	162,478	一般会計に繰入れ			
[次期繰越金]	0				





四季折々のおもてなし

川西野浴センター まどか 川西ダリヤパークゴルフ場

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松5095番地36
 TEL (0238) 42-4128 FAX (0238) 42-4100
<http://www.k-madoka.co.jp/>

4コース 36ホール

お詫びと訂正

前回会報第91号の8頁、東京川西会発起会の記事の中で、当時の事務局長を「神野民夫」様としていましたが、「米野宗禎」様の誤りですので、お詫びして訂正いたします。

編集後記

今年の総会では、役員の任期満了に伴う改選の承認をいただきますが、コロナ禍で開催できなかった時まで遡りますと、令和2年には理事の倉持経子様のご逝去、昨年度は副会長の森功様が体調不良で退任されました。

今回は副会長の佐藤誠様のご逝去、副会長の高橋良暢様、理事の遠藤房雄様、奥村洋二様、監事の佐藤茂様が体調不良で退任されることとなりました。長年にわたって東京川西会を支えていただいた先輩諸氏に厚く御礼申し上げます。新任の4名の理事予定の方には、東京川西会を益々もり立てていただきますよう宜しくお願いいたします。

4月2日、桜の最後のきらめきを追って、地元のボランティアグループで花見の会を催しました。会場は50年前に、当ボランティア会が桜を植樹した広場です。電線の3倍ほど高く枝を伸ばし、将来の処分の仕方に頭を悩ませる面もありますが、この見事さの前にはそんな心配も吹き飛んでしまいます。

満開から3週間以上も花びらをとどめてくれたことに感謝しつつ、今日が最後だろうと思われる花吹雪を堪能いたしました。

桜を見つづいても思い出されるのは、12年前の4月末に東北の太平洋側を車で巡ったことです。視覚障害の被災者を栃木にある視力障害センターに受け入れようと案内に回ったのですが、仙台から岩手に入ったあたりから満開が続く、川西町とも友好を重ねている大槌町に入った時には、地上の悲惨さを覆い隠そうとするかのような樹上の満開の桜と樹下の悲惨な光景とのコントラストに一瞬立ちすくんだものでした。

今、あの光景にも劣らない悲惨な戦争が続いています。幾分かの寄付をし、あとは祈るしかない現状に歯がゆさを感じます。あの震災のときには、川西町は多くの被災者を受け入れていただきました。もし万一のことが起こったり、避難される方の受け入れを求められることがあれば、率先して手を上げたいと思います。

4月は新出発の時期ですが、小学校の存続も私たちには大きな関心事です。東沢地区交流センター様の記事では平成30年3月に東沢小は小松小と統合され、跡地利用も決定したとのことですが、この時には高山小も中郡小に統合されています。

そして明春、令和6年4月からは、玉庭小も小松小と統合されると伺っ

ています。

玉庭小の今の校舎ができたのは、私が小学校4年生の時でした。田んぼの中にある古い木造の校舎から、鉄筋のモダンな校舎に移ったときの感動は今も脳裏に浮かびます。玉庭小学校ありがとう。ほかの小学校は未永く維持されることを祈らずにはおられません。

余談になりますが、地元自治会でお一人暮らしの方が転倒骨折して入院されていたのですが、留守宅の窓ガラスが割られて侵入窃盗の被害に遭ってしまいました。犯人は、夜、電気のつかない家をチェックしていたものと思われまます。

当会会員にもお一人暮らしの方が増えてきているのではないかと思います。日頃から窓の鍵の二重化、防犯フィルムを貼る、センサーライトをつけるなどのほか、タイマーで夜間のみ電気を点灯させることも効果的です。防犯対策に取り組んでいきましょう。

東京川西会会報 No.九十二号

発行「アルカディアの里」東京川西会

発行責任者 会長 森田 光雄

編集者 事務局長 鈴木 茂

〒362-0064

埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一

TEL・FAX 048-725-3249

携帯 TEL 090-4952-3397



おいしい自然いちはやく、
四季ある幸せ、JA山形おきたま。

山形おきたま農業協同組合

川西支店／〒999-0121 川西町大字上小松1735-1
TEL 0238-42-3125 (代) FAX 0238-46-3128

川西経済／〒999-0121 川西町大字上小松1034
支店 TEL 0238-42-2150 (代) FAX 0238-46-2354



米沢牛



山形おきたま米



デラウェア